

「韓国」の社会的経済の発展と 日本の運動」



2019年9月14日(土)～15日(日)
ウィルあいち (愛知県女性総合センター)

【講演】～韓国における社会的経済の発展～

9月14日(土)13:15～14:45

「共働」の最先端、韓国の動きを学ぼう！

講師：キム・インソンさん (韓国社会的企業振興院 院長)

韓国では、2007年に社会的企業育成法、2012年に協同組合基本法制定。5人の組合員が集まれば協同組合が出来るようになり、社会的協同組合の設立も認められるようになった。今では社会的経済基本法の制定が目指され、それができれば韓国の中に営利企業を中心とする競争経済とは異なるもう一つの社会的経済分野を強力に推進することになってくる。

【シンポジウム】

～社会的に排除された人々との「共働」の道を求めて～

9月14日(土)15:00～17:00

古村伸宏さん 労働者協同組合連合会ワーカーズコープ理事長
藤井恵里さん ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン代表
奥田知志さん ホームレス支援全国ネットワーク理事長
斎藤縣三さん 共同連全国事務局長

日本において労働は雇う—雇われる関係の上でしか存在していない。その労働市場に入れない人々が障害者だけでなく様々な人々の中に増え続けている。ようやく世界に遅れて日本も「労働者協同組合法」が制定されようとしている。これを機に社会的に排除される人との『共働』を拓けよう。

【対談】～医療協同組合が地域を変える～

9月15日(日)13:00～14:30

申允灌さん 京畿道協同組合協議会 専務理事
(通訳 朱寧恵さん // 前副理事長)
成瀬幸雄さん 南医療生協 代表理事

《南医療生協》

1969年伊勢湾台風の救援活動に端を発し、組合員約9万人を有する医療生協。この生協は住民を中心とした理事会運営、生協運営がなされており、これからの地域づくりの全国的モデルの一つとなっている。

《京畿道協同組合協議会・安山医療福祉社会的協同組合》

ソウル市をとりまく京畿道協同組合協議会に所属する社会的協同組合。2001年に生まれ、6,100名の組合員を有する。医療制度からこぼれおちている高齢者の訪問看護を重視していこうとしている。

9月13日(金)	13:00~17:00	演劇まつり	ソーネおおぞね
9月14日(土)	9:30~11:45	研修会	ウィルあいち
	12:45~17:00	全体会 記念講演 記念シンポジウム	
	18:30~20:30	交流会・パフォーマンス大会	
9月15日(日)	9:30~12:00	分科会	ウィルあいち
	13:00~16:00	全体会 日韓医療協同組合対談	
	16:30~19:00	お買い物&夕食会	ソーネおおぞね
9月16日(月・祝)	9:30~14:00	見学会	各事業所

【会場案内】

ウィルあいち（愛知県女性総合センター）

住所：〒461-0016 愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地

TEL：052-962-2511 FAX：052-962-2567

- 地下鉄「市役所」駅2番出口より東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分



【参加費】9/14(土)・9/15(日)

2日間参加：3,500円(学生2,000円)

1日のみ参加：2,000円(学生1,000円)

研修会・分科会のみ参加：500円 ※当日参加も可能

【お問い合わせ】共同連全国事務局

〒462-0825 名古屋市北区大曾根4-7-28 わっぱ共生・共働センター3F

TEL：052-916-5308 FAX：052-938-5309 メール：kyodoren@gmail.com

【参加申込書】 FAX・メールにて事務局までお送りください。

参加者氏名：	所属団体名：
TEL：	FAX：
Mail：	
住所：〒	
以下プログラムのうち参加を希望されるものに○を付けてください。	
9/14(土) 研修会・全体会(講演・シンポジウム)	9/15(日) 分科会・全体会(対談)